

第6回 社会的

ひきこもり支援者

全国

2011年2月12日(土)~13日(日)

実践交流会 in 岐阜

岐阜大学(大講堂・地域科学部校舎)

人を信じて
長い目で

“今こそ社会総がかりの若者支援を”
~つながりあい、支え合う若者支援~

2月12日(土)

午前9:00~	受付
午前9:30~	開会
午前9:40~	記念講演
午前10:50~	特別シンポジウム
12:30	
会場	岐阜大学 大講堂

参加費(午前のみ) 1,000円(学生500円)

このチラシは、2月12日(土)の午前の企画を中心にご案内しています。全国交流会は、12日、13日の日程で開催されます。詳しい案内とプログラムは別途準備していますので、必要な方は、実行委員会までご請求ください。またホームページでも案内しています。

2月12日(土) 午後のプログラム

テーマ別実践交流会

- ① 就労支援と仕事おこし
- ② 不登校・不登校後の支援のあり方
- ③ 発達障がいとひきこもり支援
- ④ ひきこもりと家族支援
- ⑤ フリースペースにおける若者支援
- ⑥ 心の問題とひきこもり支援

2月13日(日) 午前のプログラム

ワーカー養成セミナー

- ① 相談理論と方法
- ② 地域組織化の理論と方法
- ③ ひきこもりアセスメント
- ④ 事例研究のポイント

特別交流会

全国の親の会・家族会の交流シンポジウム

主催

第6回社会的ひきこもり支援者全国交流会実行委員会

全国社会的ひきこもり支援連絡会議

<http://hikikomorishien.web.fc2.com>

この全国交流会は、財団法人 倶進会の助成を受けて実施いたします。

事務局 NPO法人 仕事工房ポポロ

TEL 058-337-0701 (火・木・金 11時~15時)

上記時間以外 090-7432-9158 (中川)

〒502-0817 岐阜市長良福光2658「ふれあいの家・長良」

記念講演 & 特別シンポジウム参加申し込み書

FAX 058-337-0728

ご記入後、FAX送信してください

お名前	〒 住所	Tel
同行の方のお名前をご記入ください ↓		E-mail

記念講演

作家/映画「アンダンテ…稲の旋律」原作者

旭爪 あかねさん

テーマ「若者の孤立と苦悩から豊かな支え合いへ…」

小説『稲の旋律』に込めた思い

映画「アンダンテ」の上映会は、各地で大きな感動と共感呼びました。Andante(アンダンテ)とは、「ゆっくりと、歩く速度で」という意味の音楽用語です。「効率的」であることを常に求められる現代社会は、その歪みが生じたところから噴き出しています。旭爪さんは、人間関係に疲れ、傷つき、社会の入り口で立ちすくんでしまった若者に、自らの体験も重ねながら、どんなメッセージを届けてくれるのでしょうか。

旭爪さんは、「アンダンテ」の映画で描かれたような、さわやかで美しく、やさしい雰囲気の方です。そして穏やかでゆっくりとした語り口もきっと多くの方の共感を呼ぶことでしょう。一人でも多くの方にお聴きいただきたいと願っています。

特別シンポジウム

テーマ「子ども・若者育成支援推進法とひきこもり支援」

2010年4月に施行された“子ども・若者育成支援推進法”の具体的な展開、取り組みは、自治体によって温度差も大きい。本シンポジウムでは、この法の展開に先進的に取り組んでいる「佐賀県」の実践報告をモデルに、その他の自治体での取り組みも織り交ぜて検証しながら、困難を抱えた若者たちにいま求められる支援のあり方と課題を、その背景も含めて明らかにしていきたい。

シンポジスト

谷口 仁史さん (NPO法人 ステュデンツヘルプフェイス/佐賀)

佐藤 洋作さん (NPO法人 文化学習協同ネットワーク/東京)

小杉 礼子さん (独立行政法人 労働政策研究・研修機構/東京)

コーディネーター 山本 耕平さん (立命館大学/京都)